



日本板硝子株式会社

東京本社 〒108-6321 東京都港区三田3丁目5番27号 (住友不動産三田ツインビル西館)
大阪本社 〒541-8559 大阪府大阪市中央区北浜4丁目5番33号 (住友ビル)

東京 TEL(03)5443-9328 名古屋 TEL(052)238-1391
大阪 TEL(06)6222-7531 福岡 TEL(092)282-2010

住まいの窓ガラス情報サイト
<https://glass-wonderland.jp/>

日本板硝子お客様ダイヤル ☎ 0120-498-023 9:00~12:00,13:00~17:30(土日祝休) FAX 0120-498-029

●本カタログは2024年5月現在の内容について掲載しています。●本カタログに記載されている性能、数値などは保証値ではありませんのでご了承ください。
●本カタログに記載されている写真は、印刷のため実際の色と多少異なります。 ●製品の仕様等は、予告なく変更することがございますのでご了承ください。

00434_2024・05/01 11



日本板硝子株式会社

真空ガラスによる

効率的な

脱炭素リノベーション

環境省による脱炭素ビルリノベ事業とは？

2050年のカーボンニュートラル社会実現のため、ZEB水準の省エネ性能を実現する事業の経費の一部が補助金の支給対象となります。

〈主な補助対象要件〉

STEP 01 外皮の高断熱化

「断熱窓」「断熱材」の導入により、改修後の外皮性能BPIを1.0以下にすること



断熱窓

ガラス交換/
内窓設置
など



断熱材

グラスウール/
硬質ウレタンフォーム
など

STEP 02 高効率設備の導入

「高効率空調」「制御機能付きLED照明器具」の導入により、一次エネルギー消費量が省エネルギー基準から用途に応じて30%または40%以上削減されること



高効率空調

パッケージエアコン
セントラル空調
など



制御機能付きLED照明器具

LED照明器具
制御装置 など

補助対象となる断熱窓の基準

種別	基準値(熱貫流率[W/m ² ·K])
ガラス交換 ^{*1}	Ug1.9以下 または Uw3.5以下
外窓交換(カバー工法) ^{*2}	〃
外窓交換(はつり工法) ^{*3}	〃
内窓設置 ^{*4}	Uw1.9以下

※1 既存窓のガラスのみを取り外し、既存サッシをそのまま利用して、複層ガラス等に交換する工事をいう。障子(ガラス+フレーム)のみを交換(枠を交換しない、または新たに設置しない)は、ガラス交換として取り扱う。

※2 既存窓の障子を取り外し、既存窓枠の上から新たな窓枠を覆い被せて取り付け、複層ガラス等に交換する工事。

※3 既存窓の障子および窓枠を取り外し、新たな窓枠を取り付け、複層ガラス等に交換する工事。

※4 既存窓の内側に新たな窓を新設するもの、または既存の内窓を取り除き新たな内窓に交換する工事。

断熱窓の補助金額

種別	補助単価設定の考え方	基準値(熱貫流率[W/m ² ·K])	窓面積当たりの補助金額(円/m ²)
ガラス交換	SSランク	Ug1.1以下またはUw2.3以下	21,000
	Sランク	Ug1.5以下またはUw2.9以下	17,000
	Aランク	Ug1.9以下またはUw3.5以下	14,000
外窓交換(カバー工法・はつり工法)	SSランク	Ug1.1以下またはUw2.3以下	47,000
	Sランク	Ug1.5以下またはUw2.9以下	40,000
	Aランク	Ug1.9以下またはUw3.5以下	36,000
内窓設置	SSランク	Uw1.1以下	38,000
	Sランク	Uw1.5以下	29,000
	Aランク	Uw1.9以下	23,000



世界初の真空テクノロジー

真空ガラス スペースシア[®]



ガラスとガラスの間に真空層をつくることで、驚異の断熱性能を実現。

シリーズ

10年保証については
スペースシアホームページをご覧ください。

シリーズ最高峰の超高断熱性能

スーパースペースシア

真空ガラス
スーパースペースシア[®]

詳細はWeb上でも
ご確認いただけます。



50ミリ厚の断熱材(グラスウール)を超える断熱性能



真空テクノロジーの「スペースシア」による超高断熱化を実現。

スペースシアシリーズ最高峰の断熱性能を備えました。

太陽熱51%カットの高遮熱性ガラス



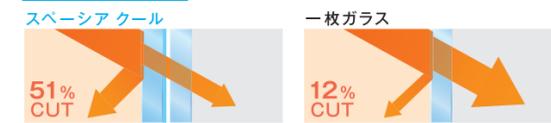
スペースシアクール

詳細はWeb上でも
ご確認いただけます。

真空層と遮熱高断熱Low-E膜により、夏は日射熱を反射して冬は暖かい空気を逃がさない「快適な空間をつくるガラス」です。



遮熱性能比較



一般的な1枚ガラスの4倍の断熱性能



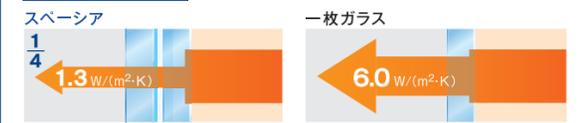
スペースシア

詳細はWeb上でも
ご確認いただけます。

太陽のあたたかさを取り入れつつ、優れた断熱性能で室温をキープ。ガラスの表面温度が下がりにくいため結露も防止します。



断熱性能比較



〈補助対象となるスペースシアシリーズ〉

種別	補助単価ランク	基準値(熱貫流率[W/m ² ·K])	対象製品	窓面積当たりの補助金額(円/m ²)
ガラス交換	SSランク	Ug1.1以下	スーパースペースシア スペースシアクール スペースシア21	21,000
	Sランク	Ug1.5以下	スペースシア	17,000
	Aランク	Ug1.9以下	-	14,000

※上表は真空ガラス「スペースシアシリーズ」の対象製品を表記しています。

上表以外にLow-E複層ガラスの製品も対象となります。詳細は営業担当にご相談ください。

超高断熱の真空ガラスシリーズが開口部の断熱化を実現します！



事業概要

ZEB基準の水準の達成に必要な断熱窓・断熱材や高効率設備等を導入し、改修後に以下の要件を全て満たす事業が対象

1 環境性能に関する要件

①建物の外皮性能について

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律(以下、「建築物省エネ法」という。)におけるPAL*(外皮基準の指標)により算出されたBPIが1.0以下であること及び、それを証するに必要な資料を添付すること。

②一次エネルギー消費量について

以下のいずれかを満たすものとする。

a.改修前のBPIが1.0超の場合(又は不明な場合も含む。)

改修後の一次エネルギー消費量が30%又は40%以上削減される事業であること。

ホテル等・病院等・百貨店等・飲食店等・集会所等は30%、事務所等・学校等は40%以上削減されること。

b.改修前のBPIが1.0以下の場合

改修後の一次エネルギー消費量が40%又は50%以上削減される事業であること。

ホテル等・病院等・百貨店等・飲食店等・集会所等は40%、事務所等・学校等は50%以上削減されること。

※改修前にすでに一次エネルギー消費量が30%又は40%以上削減される設計の建築物に関しては、補助対象外となる。

2 外皮の高断熱化及び高効率設備の導入

Step1 外皮の高断熱化

「断熱窓」、「断熱材」の導入により、改修後の外皮性能BPIを1.0以下にすること。なお、改修前の外皮性能BPIが既に1.0以下の場合はSTEP1は必須ではない。※改修前のBPIが1.0超の場合は、必ず「断熱窓」「断熱材」のうち少なくともいずれか一方を導入すること。



断熱窓

- ・ガラス交換
- ・内窓設置等



断熱材

- ・グラスウール
- ・硬質ウレタンフォーム等

BPI(Building Palster Index)

BPIとは、省エネ法改正に伴い設けられたPAL*(パルスター)により算出される年間熱負荷の基準を指す。

BPIの定義は以下の式で表す。

BPI=設計PAL*/基準PAL*

PAL*は、建物の屋内周囲空間の床面積当たりの年間熱負荷のこと。

Step2 高効率設備の導入

「高効率空調」、「制御機能付きLED照明器具」の導入により、**一次エネルギー消費量が省エネルギー基準から用途に応じて30%又は40%以上削減**されること。なお、改修前のBPIが既に1.0以下の場合は、改修後の一次エネルギー消費量が**省エネルギー基準から用途に応じて40%又は50%以上削減**されること。



高効率空調

- ・パッケージエアコン
- ・セントラル空調



制御機能付きLED照明器具

- ・LED照明器具
- ・制御装置

省エネルギー基準

住宅・建築物の一次エネルギー消費量の基準の水準として、BEI(Building Energy Index)という指標を用いる。本事業では一次エネルギー消費量基準(1.0)を下回る必要がある。

【ホテル・病院・百貨店・飲食店等】BEI≤0.7 【事務所・学校等】BEI≤0.6

申請におけるエネルギー計算

交付申請時におけるエネルギー計算は、建築研究所計算支援プログラム(Webプログラム)を使用してください。申請をご検討されている建物所有者の方々は、ZEBプランナー等の協力を得ながら事業計画を立案してください。

登録済みのZEBプランナーの一覧はSIIホームページを参照してください。

■ZEBプランナー一覧(<https://sii.or.jp/zeb/planner/search>)

3 エネルギー利用に関する要件

エネルギー管理システム(BEMS)を導入し、原則、空調や照明等の設備区分毎にエネルギーの計測・計量を行い、データを保存・表示・分析評価できること。

4 環境性能表示に関する要件

建築物の環境性能に関する第三者認証による評価(建築物省エネルギー性能表示制度(BELS))において、省エネルギー性能評価の認証を補助事業開始後速やかに取得(単年度事業の場合は完了実績報告書の提出まで、複数年度事業の場合は交付決定から1年以内)し、完了実績報告時に、「省エネルギー性能表示」およびその表示に関する「評価書」の写しを提出すること。

5 その他要件

①補助事業に関する情報開示。(導入設備や工事内容、パース図等)

②事業完了後5年間のエネルギー使用状況と、設備等の導入効果等について分析、自己評価が可能なエネルギー管理体制とすること。

また、それらの結果について、事業報告書およびBEMS計測データ(ローデータ)をSIIが指定する形式で提出

③旧耐震基準の建築物については、新耐震基準の耐震性を満たすこと。

④自社で製造する製品を導入する場合や自社施工は対象外。

定額補助金額

製品区分	算出方法
断熱窓	製品の種別当たりの補助金額[円/㎡]×窓面積[㎡]
断熱材	製品の種別当たりの補助金額[円/㎡]×施工面積[㎡]
高効率空調	設備の種別当たりの補助金額[円/kW]×設備能力[kW]
制御機能付きLED照明器具	設備の種別当たりの補助金額[円/台]×設備能力[台]
BEMS	延べ床面積区分毎に定める金額

※定額補助金は設備費と工事費を考慮した金額となる。

申請期間

2024年3月29日(金)~11月29日(金)

※複数年度事業が認められる

予算額

2024年度(1年度目):約101億円

2025年度(2年度目):約144億円

2026年度(3年度目):約71億

※各年度交付決定額の合計が予算額に達した場合、受付終了

補助金限度額

1事業者あたりの申請件数の上限は5件とする。

上限額:1事業あたり10億円

下限額:1事業あたり500万円

事業概要の各項目や要件などの詳細はSII環境イニシアチブの特設ホームページ及び公募要領をご確認下さい。

<https://bl-renos.jp/>



補助対象事業者

本事業について補助金の交付を申請できる者は、以下の要件を全て満たすこと。

- 日本国内で事業を営んでいるものであり、国内の業務用建築物等に本事業であらかじめ定めた基準を満たす断熱窓・断熱材や高効率設備等を導入する者とする。
- 補助金の交付を申請できる者は、次に掲げる者とする。
 - 民間企業
 - 個人事業主(原則、青色申告者に限る)
 - 独立行政法人通則法(平成11年法律第103号)第2条第1項に規定する独立行政法人
 - 地方独立行政法人法(平成15年法律第108号)第2条第1項に規定する地方独立行政法人
 - 国立大学法人、公立大学法人及び学校法人
 - 社会福祉法(昭和26年法律第45号)第22条に規定する社会福祉法人
 - 医療法(昭和23年法律第205号)第39条に規定する医療法人
 - 一般社団法人・一般財団法人及び公益社団法人・公益財団法人
 - 地方公共団体
 - その他環境大臣の承認を得てSIIが適当と認める者

※所有者に個人が含まれる場合や、法人格のない管理組合が申請する場合は、「j.その他環境大臣の承認を得てSIIが適当と認める者」に該当するため、承認を受けずに申請することはできないので、事前にSIIを通じて協議を行う。

申請者区分と申請方法

申請者区分「建物所有者等」の場合の申請方法

- 原則、建物と設備の所有者とする。
- 所有者が複数の場合は原則全員の共同申請とする。
※区分所有建物の場合、SIIへ相談すること。
- 建物所有者と設備所有者が異なる場合は、建物所有者と設備所有者の共同申請とする。

補助対象建築物の一覧表

建築物省エネ法に基づく建物用途とする。

建築物省エネ法上の基準省令で定められた用途		対象用途の具体例 ^{*1}
事務所等		事務所、官公署
ホテル等		ホテル、旅館
病院等		病院、老人ホーム、福祉ホーム ^{*2}
百貨店等		百貨店、マーケット
学校等		小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校
飲食店等		飲食店、食堂、喫茶店
集会所等	図書館	図書館、博物館
	体育館	体育館、公会堂、集会場、ポーリング場、劇場、アスレチック場、スケート場、公衆浴場、競馬場または競輪場
	映画館	映画館、カラオケボックス

^{*1} その他これらに類する用途に供されると事務局(SII)において判断される建築物。
^{*2} サービス付き高齢者向け住宅等の施設は、建築確認申請の建物用途が非住宅の場合に限り申請可能とする。

補助対象外建築物

- 補助対象建築物一覧表にない建物用途の建築物
工場等:工場、畜舎、自動車車庫、自転車駐車場、倉庫、卸売市場、火葬場等
住 宅:集合住宅(賃貸・分譲問わず)、寮、戸建て住宅、別荘等
- 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条1項1号及び4号に該当する建物ならびに「性風俗関連特殊営業」を主に営む建築物

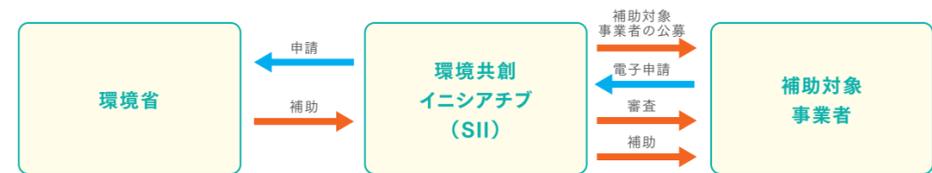
提出書類一覧

書類区分	書類名称	提出要否	書式	備考
共通	交付申請書	●	指定	「実施計画書」「経費内訳」を含む
建物情報	会社概要所・定款等	●	指定自由	・企業パンフレット等業務概要が分かる資料 ・定款または寄附行為 ・個人事業主の場合は、住民票の原本
	登記事項証明書(会社・法人)	●	自由	発行から6ヶ月以内のものを提出。「登記情報提供サービス」で取得した情報の提出も可
	役員名簿	●	自由	
	決算書	●	自由	・直近3年分の損益計算書、貸借対照表を添付すること ・個人事業主の場合は確定申告書を提出
建物情報	登記事項証明書(土地・建物)	●	自由	・発行から6か月以内のもの ・コピーでも可
	建物概要	●	自由	
	建物案内図	●	自由	
	検査済証等	●	自由	
	建物平面図・各階平面図	●	自由	
省エネ効果	建物立面図	○	自由	断熱窓又は断熱材を導入する場合は添付すること
	Webプログラム算定結果	○	自由	標準入力法で算出する場合は提出
	参考見積書	●	指定自由	設備費、工事費及び足場代が分かるように記載すること
その他	製品型番性能証明書	○	指定自由	「ガラス交換」又は「外窓交換」において、「Uw値」でランクを算出する場合は提出
	GX推進の取り組みに関する表明	○	指定	CO ₂ 排出量が20万t以上の民間企業は、GX表明又はGXリーグへ参加していることが分かる証憑
	ESCO契約書(案) ESCOサービス料計算書	○	自由	ESCOを活用する場合は提出
	リース契約内容申告書 リース料金計算書	○	指定	リースを活用する場合は提出
	事業実施に関連する事項	○	指定	「事業実施に関連する事項」に該当する事項がある場合は提出

「●」は必須 「○」は該当する場合は提出

事業の流れ

事業スキーム



事業全体スケジュール(単年度事業)

事項	補助事業者	SII
<ul style="list-style-type: none"> ●公募期間 ※随時公募 (2024年3月29日~11月29日) 	申請に必要な証書類の準備 ↓ 補助事業ポータル(Web)への入力 ↓ 交付申請手続き (交付申請書等必要書類の提出)	
<ul style="list-style-type: none"> ●審査・採択 ●交付決定 (2024年5月下旬頃から随時) ●事業開始 (交付決定後) 	事業開始 (交付決定後) ↓ 契約・発注 ↓ 中間報告 (着工前写真提出、口座登録) (SIIが別に定める日までに提出) ↓ 事業実施 ↓ 中間検査 必要に応じて実施 ↓ 事業完了 (既存設備の撤去・導入する補助対象設備の設置・ 検収・補助対象経費の支払い完了) ↓ 完了実績報告書の作成・提出 ↓ 精算払請求書の提出	申請内容の審査・採択 (必要に応じて個別ヒアリング実施) ↓ 交付決定 ↓ 採択事業者向け 事務取扱説明 ↓ 確定検査実施 (書類検査及び現地調査実施) ↓ 確定通知書発行 ↓ 補助金の支払い
<ul style="list-style-type: none"> ●事業完了 (2025年1月31日まで) ●完了実績報告 (事業完了日から30日以内又は 2025年2月5日のいずれか早い日) ●補助金の支払い (2025年1月末~2025年3月末まで) 		
<ul style="list-style-type: none"> ●事業報告 (提出期日:事業完了の翌々年度の毎年4月末日) 	補助事業の事業報告	

真空ガラスを使用したZEB改修の事例

久留米市環境部庁舎(福岡)



採用品種:スーパースペースシア 認証取得:BELS「ZEB」

令和2年7月、設計段階において、3段階あるZEBの定義の中でも、最も省エネ性能に優れた「ZEB」のBELS認証を取得しました。自治体所有の既存建築物において全国初となります。令和3年1月末に改修工事が竣工しました。

上郡町役場本庁舎(兵庫・改修)



採用品種:スーパースペースシア 認証取得:「ZEB Ready」

役場の本庁舎におけるZEB化事業設計施工業務を実施され、エネルギー消費量を半分以下に削減するBELS「ZEB Ready」の認証を取得しました。